

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		その人らしい暮らしの情報が不足しており、介護計画に活かさきれていない。	日々充実した生活が送れる。その人が出来ることを維持する。	<ul style="list-style-type: none"> ・その人の過去の暮らしを本人・家族から確認し情報を増やす。 ・職員でアイデアを出し、充実した生活が送れるよう取り組みをする。 	6ヶ月
2		日々の接遇について、目標をあげているが出来ていない時がある。	誰が聞いても不快にならない接遇が出来るようになる。	<ul style="list-style-type: none"> ・各フロアで接遇目標を決めて実施する。 ・目標が達成出来たかカンファレンスで話し合う。 	6ヶ月
3		家族さんが、今のサービスに満足されていない部分がある。	介護計画について説明し、内容について話し合う機会を持つ。	<ul style="list-style-type: none"> ・家族さんに毎月のたんぼぼ新聞の送付時には、本人の様子や写真等送付する機会を多く持つ。 	6ヶ月
4		地域密着型施設であるのに、地域との関わりがまだまだ少ない。	地域住民に施設の役割を認知して頂き、地域と連携出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事、会議の参加を促進する。 ・運営推進会議で課題をあげ、地域の方や消防団に参加してもらえるように働きかけをする。 	6ヶ月
5		皮膚のトラブルが出現することがある。	皮膚トラブルを最小限にし、快適に送れるよう援助する。	<ul style="list-style-type: none"> 入浴時や身体介護時、皮膚の観察を行い、清潔保持、保湿剤や薬の使用を考慮する。 	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。